



# 石神井防災マガジン

( H30.6.1 )

「石神井防災マガジン vol.140」を配信します

## 今月の配信内容

- 1 練馬区水防訓練が実施されました
- 2 石神井消防団操法大会が実施されます
- 3 高齢者の熱中症を防ごう
- 4 危険物安全週間について
- 5 夏祭りや花火大会での火災を防ぎましょう
- 6 石神井消防署管内災害状況



# 1 練馬区水防訓練が実施されました

平成30年5月19日（土）に、東京都立城北中央公園（練馬区水川台1丁目8番）において、練馬区水防訓練が行われました。

この訓練は、河川の氾濫及び局地的豪雨が発生したと想定し、水防管理団体（練馬区）等各関係機関が有機的に連携して対応する訓練と、住民参加型の都市型水害対応訓練を実施しました。

また、増水河川からの救助活動においては、特別救助隊によるロープを活用した高度な救出を披露していました。

河川の越水や下水道からの逆流により溢れた排水等による家屋浸水防止を目的とした訓練では、簡易水防工法及び積土のう工法等を実施しましたが、どの工法も効果的かつ確実に設定されており、水害への対応力を向上させることができた活動内容でした。



以下の工法は、小規模な水災で水深の浅い初期の段階に行う、家庭でできる水防工法です。

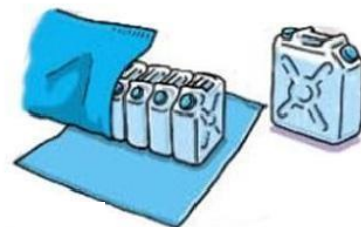
## ・簡易水のうとダンボールを使った工法

40 リットル程度の容量のごみ袋を二重にして中に半分程度の水を入れて閉めます。ごみ袋の強度に不安があれば重ねる枚数を増やします（買い物用のポリ袋でも代用できます）。作成した水のうを段ボール箱に詰め、レジャーシートなどで包みます。出入口などに隙間のできないように並べます。



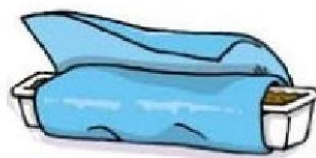
## ・ポリタンクとレジャーシートを使った工法

ポリタンクに水を入れ、レジャーシートなどで包み、出入口などに並べます。



## ・プランターとレジャーシートを使った工法

土を入れたプランターをレジャーシートなどで包み、出入口などに並べます。



さらには、住宅周りの排水溝を常に清掃しておくこと、雨水が排水されやすくなり、住宅への浸水被害を軽減させる効果がありますのでお勧めします。

## 2 石神井消防団操法大会が実施されます

第46回石神井消防団消防操法大会が実施されます。地域の皆様に消防団活動の一端をご披露して、より一層のご理解、ご支援をいただくために日々訓練に汗を流してまいりました。この機会にぜひ、地域を守る消防団員の勇壮な姿をご覧ください。

※ 消防団消防操法大会…石神井消防団所属の第1分団から第10分団が、分団対抗で消防操法を競いあう大会

日時 平成30年6月2日(土) 9時00分から12時30分まで(小雨決行)

場所 練馬区石神井町五丁目17番1号  
東京都立石神井公園内 B地区野球場

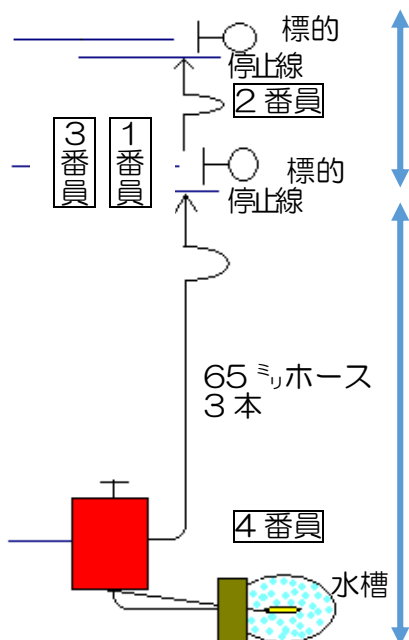
### 目的

本大会は、各種災害に備えて平素における消防団の訓練成果を消防署長が確認するとともに、消防団員の活動技術の向上と規律の保持、士気の高揚を目的とし、あわせて地域の皆様に消防団活動の一端をご披露して、一層のご理解、ご支援をいただくために実施しているものです。

また、可搬ポンプ操法の基本操作技術を練磨し、迅速性及び確実性を身につけ災害活動能力の向上を図るものです。

### 消防操法の内容

- 1 基本操法(基本タイム55秒)  
指揮者1名、隊員4名の計5名編成により、手びろめによるホース1線(3本)延長し、放水します。
- 2 付加操法(基本タイム45秒)  
基本操法に加えさらにホース1本を延長して放水します。



首都東京を守る消防団

団員募集中!!



### 3 高齢者の熱中症を防ごう

東京消防庁管内では平成29年6月から9月までの間に3,167人が熱中症（疑いを含む）で救急搬送されました。そのうち高齢者（65歳以上）は1,534人で、全体の48.4%と高い割合を占めています。さらに65歳以上のうち、後期高齢者（75歳以上）の割合は72.4%と非常に高い割合となっています。また、熱中症で救急搬送された高齢者のうち5割以上の方が、入院が必要とされる中等症以上と診断されています。高齢者本人の熱中症予防対策とともに家族など周囲による熱中症予防対策が必要です。

#### ◆高齢者が熱中症にかかりやすい理由

高齢者は、様々な理由により熱中症になりやすいと考えられています。その理由は、以下のとおりです。

- ▶ 「暑い」と感じにくくなる
- ▶ 体温調節がしにくくなる
- ▶ のどの渇きを感じにくくなる など



本人は暑いと感じていなくても、室内の温度が35度以上になっているということも・・・

#### 《熱中症の予防のために》

##### ◆暑さを避けましょう

###### 行動の工夫

- ▶ 日陰を選んで歩く
- ▶ 涼しい場所に避難する
- ▶ 適宜休憩する
- ▶ 天気予報を参考にして外出を検討する

###### 衣服の工夫

- ▶ 吸汗・速乾素材等を活用する
- ▶ 襟元はゆるめて通気する
- ▶ 日傘や帽子を使う

###### 住まいの工夫

- ▶ 窓から差し込む日光を遮る（ブラインドやすだれ、日射遮断フィルム等）
- ▶ 風通しを利用する（網戸・吹き抜け等）
- ▶ 空調設備を利用する（我慢せずに冷房を入れる）

##### ◆こまめに水分補給をしましょう

- ▶ のどが渇く前あるいは暑いところに出る前から水分を補給する

#### 《熱中症の兆候を見逃さない》

高齢者は若年者に比べ、熱中症を起こしやすくなっています。熱中症の危険信号を見逃さず、すぐに涼しい場所へ移動し体を冷やし、水分補給を行うことが重要です。

##### ◆熱中症の危険信号

- ▶ 高い体温
- ▶ 赤い・熱い・渴いた皮膚
- ▶ ズキンズキンとする頭痛
- ▶ めまい、吐き気
- ▶ 意識の障害

# 4 危険物安全週間について

## 平成30年度危険物安全週間

6月3日(日)から6月9日(土)まで

### 「知っておこう 暮らしの中の危険物」

平成30年度東京消防庁危険物安全標語

作者 鈴木 太佳雄さん 羽村市在勤



### ○ 私たちの身の回りの危険物

私たちの生活にはガソリンや灯油といった危険物がなくてはならないものとなっています。危険物は大変便利なものですが、**取扱いを誤ると事故発生の危険性**が高まるため、特に注意が必要です。

#### 身の回りの危険物製品の例



ガソリン



灯油



マニキュア



除光液



消毒用  
アルコール



アロマオイル

#### 化粧品に関わる事象事例

除光液を床のカーペットにこぼしたことに気付かないまま、タバコを吸おうとしてライターを点火したため、除光液の可燃性蒸気に引火し、火災となりました。



化粧品

### ○ 灯油用ポリエチレン缶の注意点

#### ① 5年くらいを目安に交換しましょう！

灯油用ポリエチレン缶は**紫外線などで劣化**します。製造年月日を確認して古くなったものは5年くらいを目安に交換しましょう。



2002年10月製造された場合の例

#### ② ガソリンを入れないようにしましょう！

**気密が不十分な容器ではガソリンが漏れる危険性**やガソリンに溜まる**静電気によって火花が発生**するおそれがあることから、ガソリンを入れないようにしましょう。

#### ③ 保管場所に注意しましょう！

保管の際にはなるべく**暗く涼しい場所を選び直射日光を避けましょう。**

### ○ 保管する量によっては届出等が必要です！

ガソリンや灯油等の危険物を保管する時、**一定数量以上では許可や届出が必要**になります。また右表に満たない場合でも他の危険物と一緒に保管することで届出等が必要となる場合があります。詳細は消防署までご相談ください。

	ガソリン	灯油
届出が必要な数量	40L	200L
許可が必要な数量	200L	1000L

届出・許可が必要な危険物の数量の例

## 5 夏祭りや花火大会での火災を防ぎましょう

### 《火気器具を使うときには》

夏になると花火大会や夏祭りなど多くの人が集まる楽しい催しがたくさん行われます。しかし多くの人が集まる催しでひとたび火災が起きると、大きな被害につながるおそれがあります。

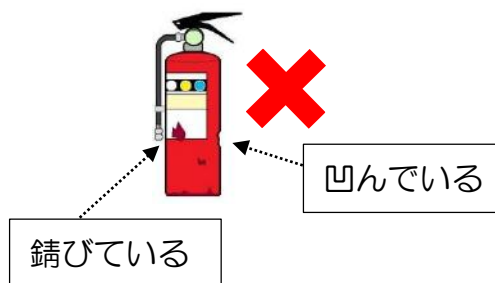
カセットこんろやガスボンベ、調理器具などを間違った方法で使用すると大変危険です。また、熱を発生する照明器具に可燃物が接触すると出火の危険があります。

楽しい夏の思い出を悲しいものにしないためにも、屋外でガスこんろなどの火気器具を使うときには次のことを必ず守りましょう。

#### (1) 消火器の準備！

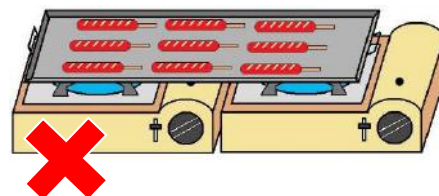
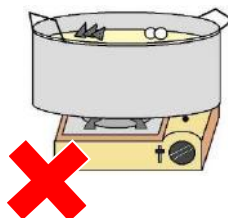
万が一のときに、適切に消火できるように消火器を準備しましょう。

錆びていたり、変形していたりする消火器は使わないでください。

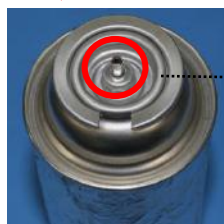


#### (2) カセットこんろは正しく使う！

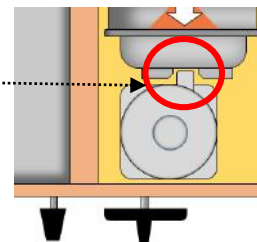
カセットこんろより大きな鍋を載せたり、こんろを並べて使わないでください。ボンベが破裂して爆発する危険があります。



また、燃料ボンベは容器の切り込み部分を本体容器受けガイドの突起部分に正しく合わせて取り付けてください。ガスが漏れて引火する危険があります。

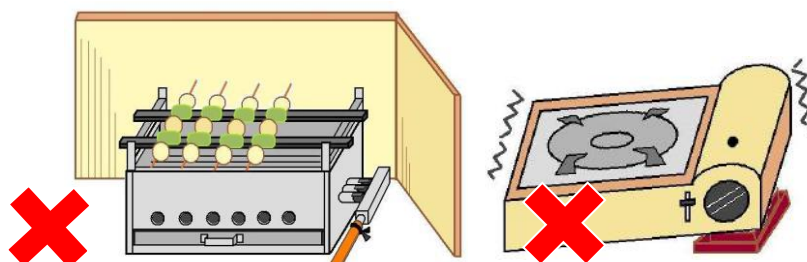


切り込みを突起部分に合わせて取り付ける



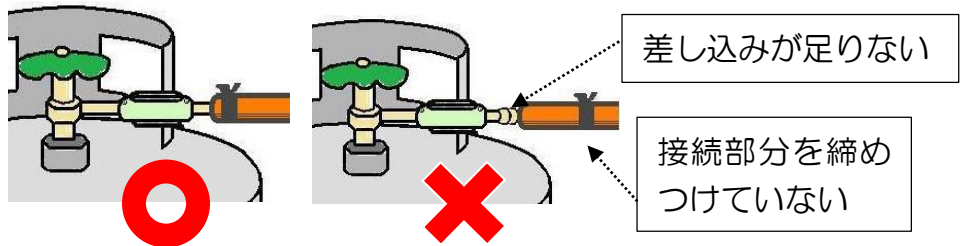
#### (3) 器具の周りは整理整頓！

器具の周りは整頓をし、ダンボールなどの燃えるものを近くに置いたり、不安定な状態で使ったりしないようにしてください。



#### (4) ホースの差し込み、ポンベの固定はしっかりと！

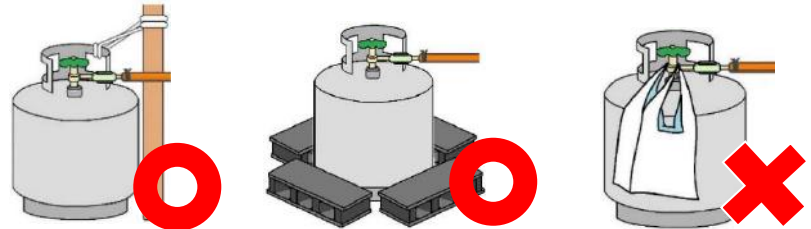
ガス器具のホースはしっかりと差し込み、バンドなどで締めましょう。



ホースの差し込みが足りないと、ガスが漏れて引火するおそれがあります。

ガスボンベが転倒するとガスが漏れるなどの危険があります。

転倒しないようにしっかりと固定してください。



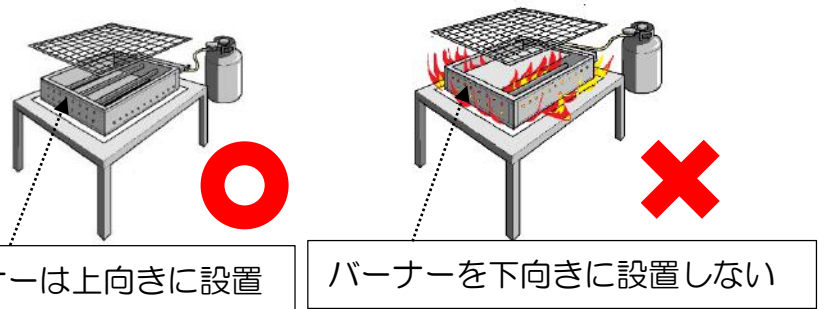
ビニール紐で固定

ブロックで固定

物を引っ掛けない

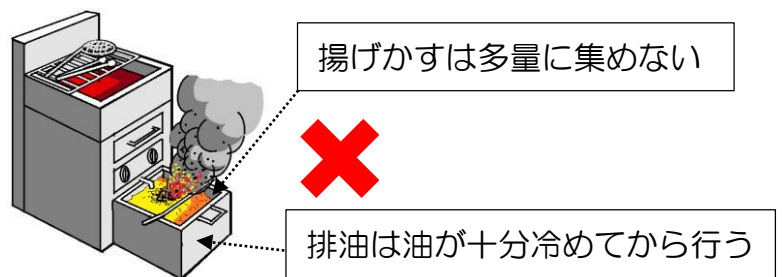
#### (5) 設置方法をしっかりと把握！

器具の設置方法を正しく理解しましょう。設置方法を間違えると、可燃物との安全な距離が保てず、火災となる恐れがあります。



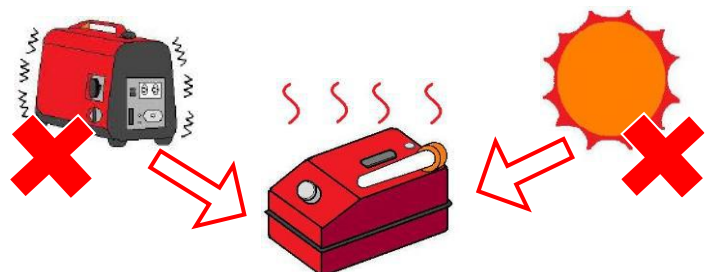
#### (6) 十分に冷ます！

フライヤーを使うときには、揚げかすに熱がこもらないように、重ねて多量に放置しないようにしましょう。



#### (7) ガソリンの適正管理！

ガソリン携行缶は高温部（使用中の発電機など）の近くや直射日光のあたる所に置かないでください。



#### (8) 照明器具は可燃物から離す！

熱を発生する照明器具等を装飾品、木板等の可燃物に近接して設けないでください。



## 《消防署への届出について》

火気を使用する露店等を開設する場合や、特に大規模な屋外催しを行う場合には、消火器の準備や消防署への届出等が必要となります。

### (1) お祭りや縁日、花火大会など多くの人が集まる催しの場合

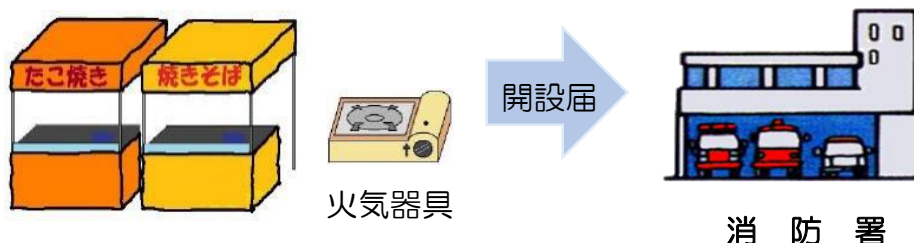
#### ① 火気器具を使用するときには消火器を準備しましょう

調理器具や発電機など火気器具を使うときには消火器を準備してください。



#### ② 露店等の開設を届出しましょう

露店等で火気を使用する場合には、露店等の開設の3日前までに消防署長に届出てください。



現在の特定大規模催し及び指定催しの状況については、東京消防庁ホームページや催しが開催される区域の消防署等で確認できます。

東京消防庁ホームページ <http://www.tfd.metro.tokyo.jp>  
～ ホームページ内を以下のメニューに沿って進んでください ～

トップページ ⇒ 「公表・報告」 ⇒ 「建物の安全」 ⇒ 「多数の者の集合する催しにおける火災予防」 ⇒ 「特定大規模催し一覧表」「指定催し一覧表」



## 6 石神井消防署管内災害状況

【平成30年1月1日～5月31日】

火 災			救 急	救 助
火災件数	焼損床面積	死 者	出場件数	出場件数
23 件 (63 件)	0 m <sup>2</sup> (102 m <sup>2</sup> )	0 名 (2 名)	6,885 件 (15,752 件)	186 件 (412 件)

※（ ）内は、前年の数値を表す

次号（vol.141）は、7月1日配信予定です。

石神井防災マガジンについてのお問合せは、下記連絡先までお願いいたします。

\*\*\*\*\*

石神井防災マガジン vol.140（平成30年6月1日配信）

発行元 石神井消防署警防課防災安全係

発行元所在 練馬区下石神井5-16-8

発行元電話 03-3995-0119（代表）

\*\*\*\*\*